

令和5年伊勢市観光客実態調査 第1期速報【概要】

〈今回公表する調査結果〉

令和5年伊勢市観光客実態調査 第1期速報

〈目的〉

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

〈調査日〉

令和5年4月1日(土) 9:30～16:30（7時間）/晴れ

令和5年4月2日(日) 9:30～16:30（7時間）/晴れ

〈調査方法〉

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

〈調査地点〉

- ・外宮周辺（外宮前広場）
- ・内宮周辺（おかげ横丁）
- ・二見（二見浦公園駐車場）
- ・河崎（伊勢河崎商人館周辺）

〈調査対象〉

- ・調査地点を訪れた観光客を対象とします。（市民を除外しません。）
- ・外国人観光客は対象としません。

〈有効回収数〉（市民除く）

381 サンプル

〈留意事項〉

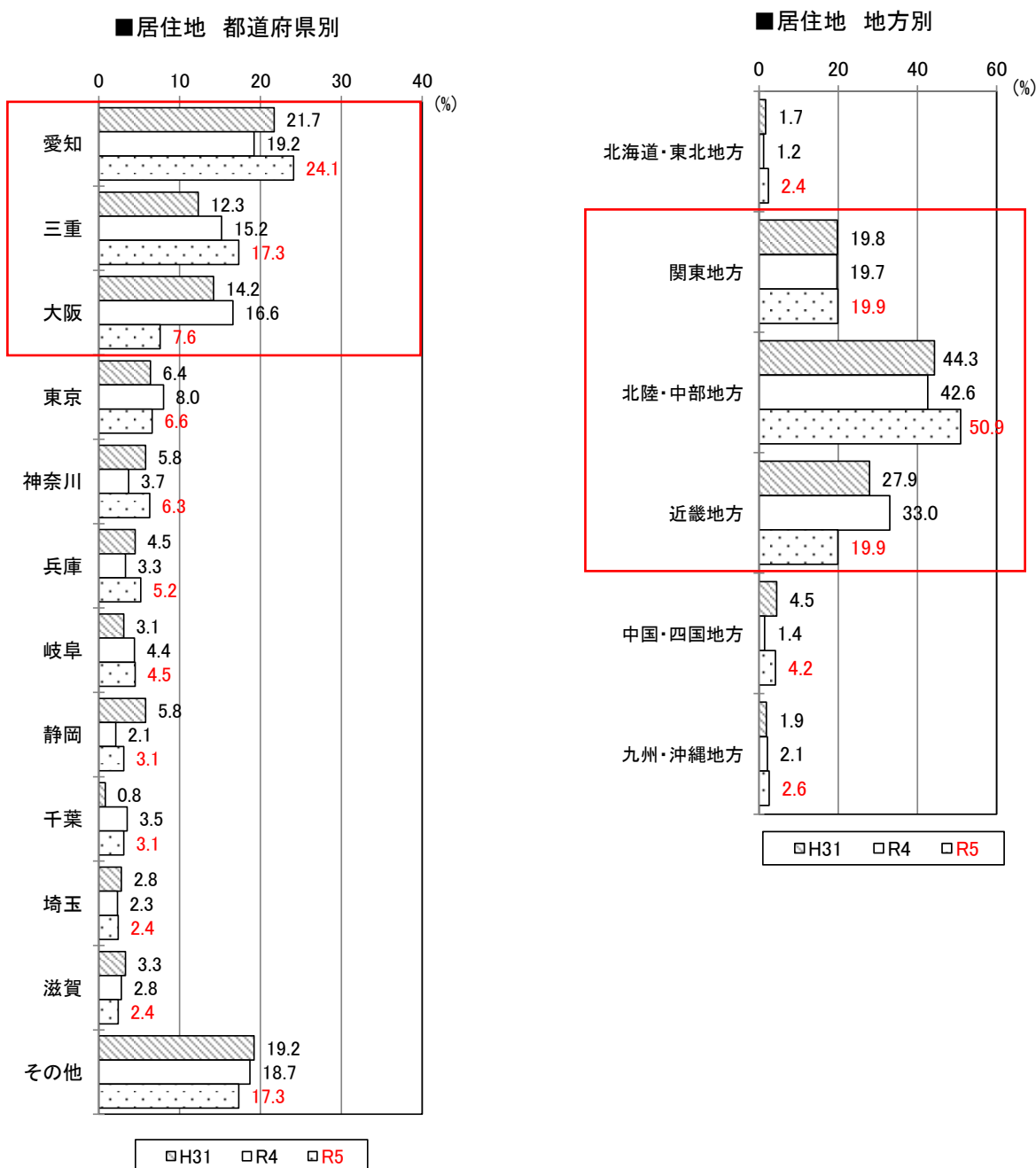
- ・本資料の作成は、令和5年伊勢市観光客実態調査第1期速報値を用いています
- ・端数調整により割合の合計が100%とならない場合があります。
- ・令和1年及び令和4年との比較は、各年の第1期のデータを用いて行っています。

1. 観光客の属性

- ・観光客の居住地は、H31、R4年と同様に近郊が多く、北陸・中部地方、関東地方及び近畿地方の順となっている。愛知、三重は増加している。
- ・40歳代及び50歳代の世代で半数程度を占めている。
- ・家族（子どもと）、家族（三世代）、夫婦及び一人旅での来訪が年々増加している。

居住地については、都道府県別では「愛知県」が24.1%で最も高く、次いで「三重県」が17.3%、「大阪府」が7.6%となっており、上位3位はH31、R4年と同じで、「愛知県」及び「三重県」は増加しています。「大阪府」はR4年より9.0ポイント減少しています。

また、地方別では「北陸・中部地方」が50.9%で最も高く、次いで「関東地方」及び「近畿地方」が同率で19.9%と上位3位はH31、R4年と同じで、「北陸・中部地方」はR4年より8.3ポイント増加しています。

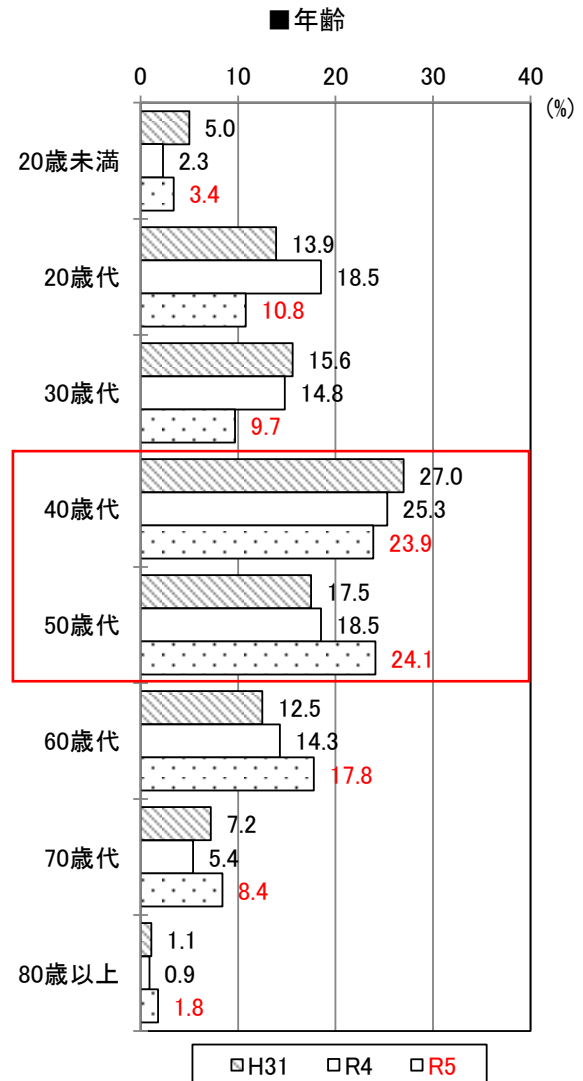
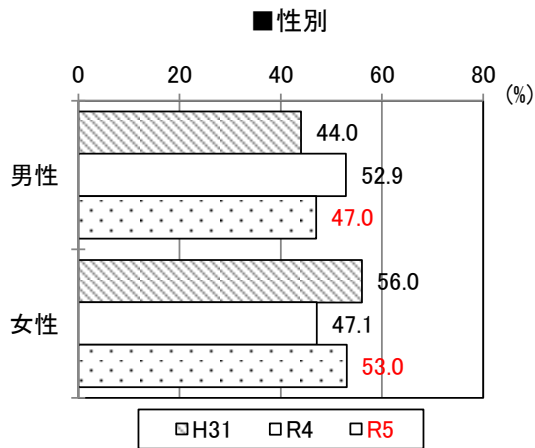


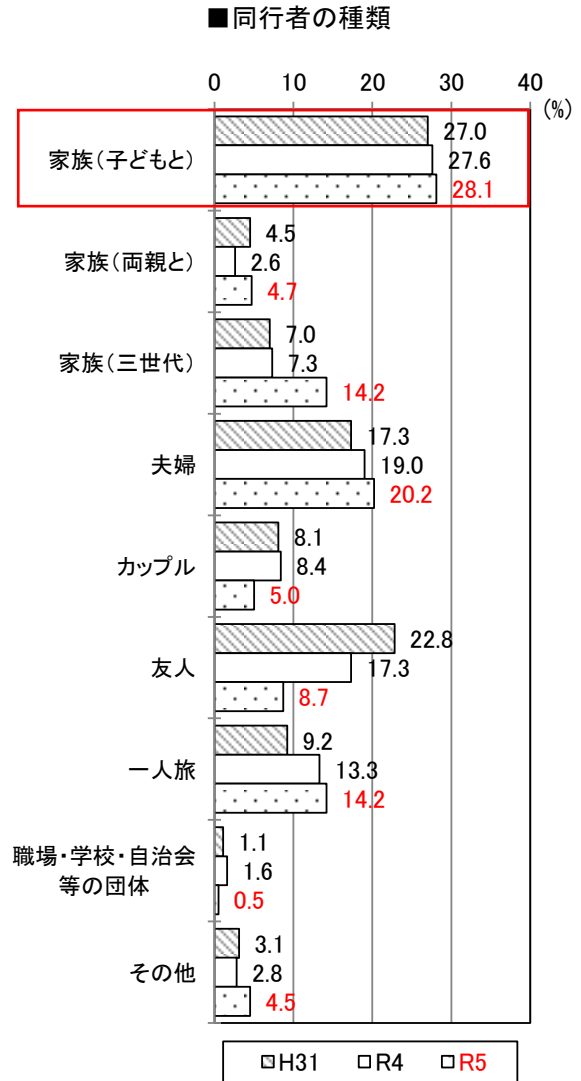
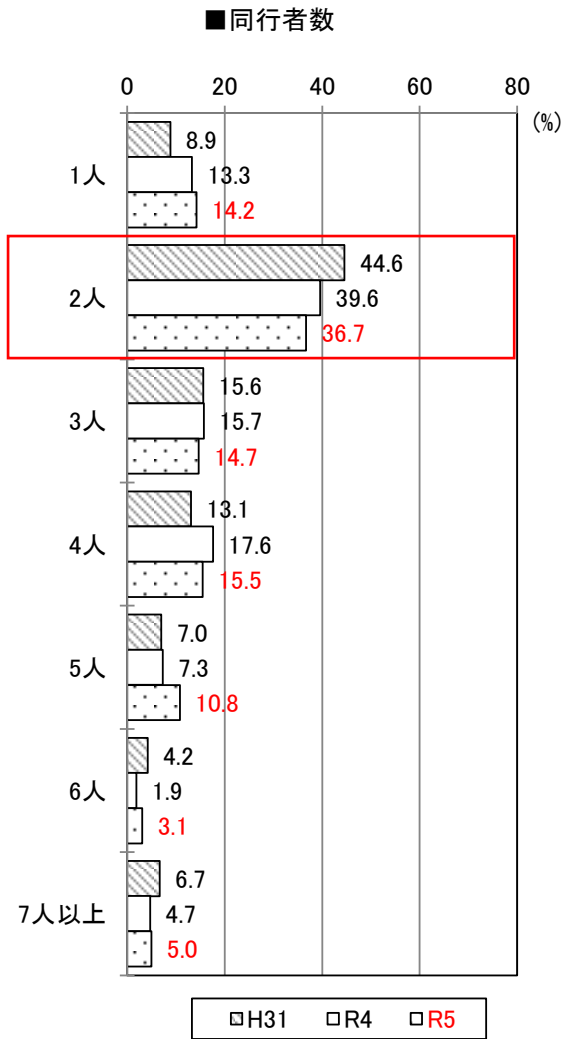
性別については、「女性」が53.0%で「男性」の47.0%を上回っています。

年齢については、「50歳代」が24.1%で最も高く、次いで「40歳代」が23.9%、「60歳代」が17.8%となっています。H31、R4年と比べ『50歳代以上』が増加しています。

同行者数については、「2人」が36.7%でH31、R4年と同様に最も高く、次いで「4人」が15.5%となっています。また「1人」及び「5人」がH31、R4年と比べ増加しています。

同行者の種類については、「家族（子ども）」が28.1%で最も高く、H31、R4年と比べ増加しています。H31、R4年と比べ「家族（三世代）」、「夫婦」及び「一人旅」は増加している一方、「カップル」及び「友人」は減少しています。





2. 旅行行程

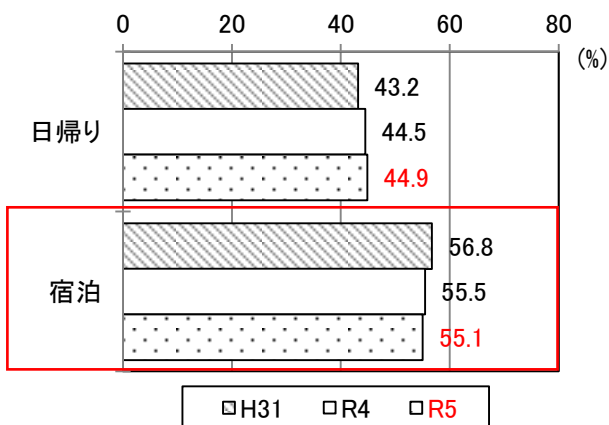
- ・ 宿泊数（伊勢市内）は H31、R4 年と同様に 1 泊が最も多く 7 割以上を占めている。
- ・ 利用交通機関については、H31、R4 年と同様に自家用車・バイクが最も多くなっている。
- ・ 伊勢市以外の訪問地は、H31、R4 年と同様に鳥羽、志摩の順に多くなっている。

宿泊の有無については、「宿泊」が 55.1%で「日帰り」の 44.9%を上回っています。旅行全体の宿泊数は、「1 泊」が 62.9%で最も高く、次いで「2 泊」が 26.2%と、H31、R4 年と同様の傾向となっています。

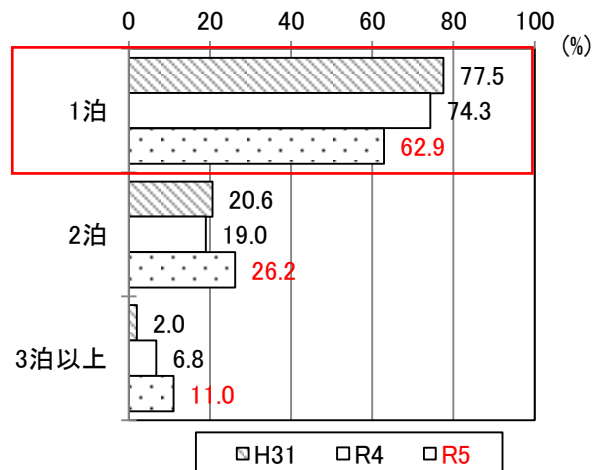
また、「伊勢市内のみ」及び「伊勢市外のみ」に宿泊している観光客は H31、R4 年より減少し、「伊勢市内・市外」に宿泊している観光客は H31、R4 年より増加しています。伊勢市内の宿泊数は、「1 泊」が 77.8%で最も高く、次いで「2 泊」が 14.4%となっています。

日帰り客の伊勢市の滞在時間については、『5 時間未満』の滞在が 34.4%で H31 年より 1.9 ポイント増加、R4 年より 1.4 ポイント減少、『5 時間以上』の滞在が 65.7%で H31 年より 1.9 ポイント減少、R4 年より 1.5 ポイント増加しています。

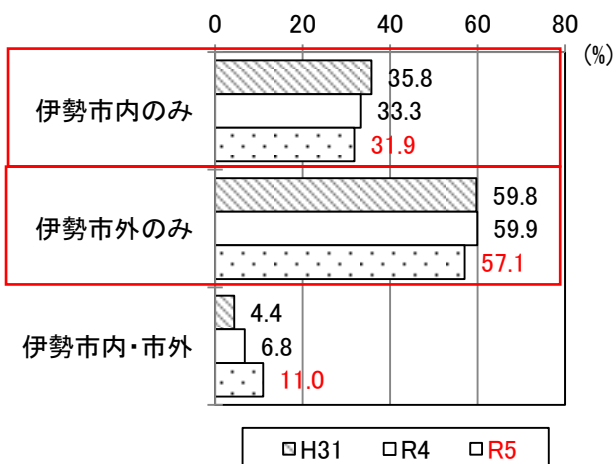
■ 宿泊の有無



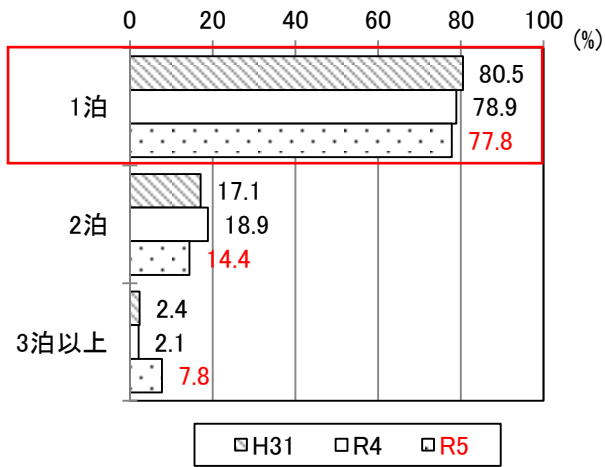
■ 宿泊数(旅行全体)



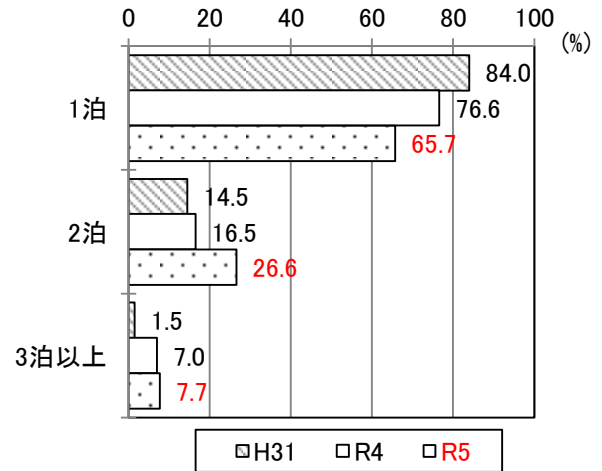
■ 宿泊場所



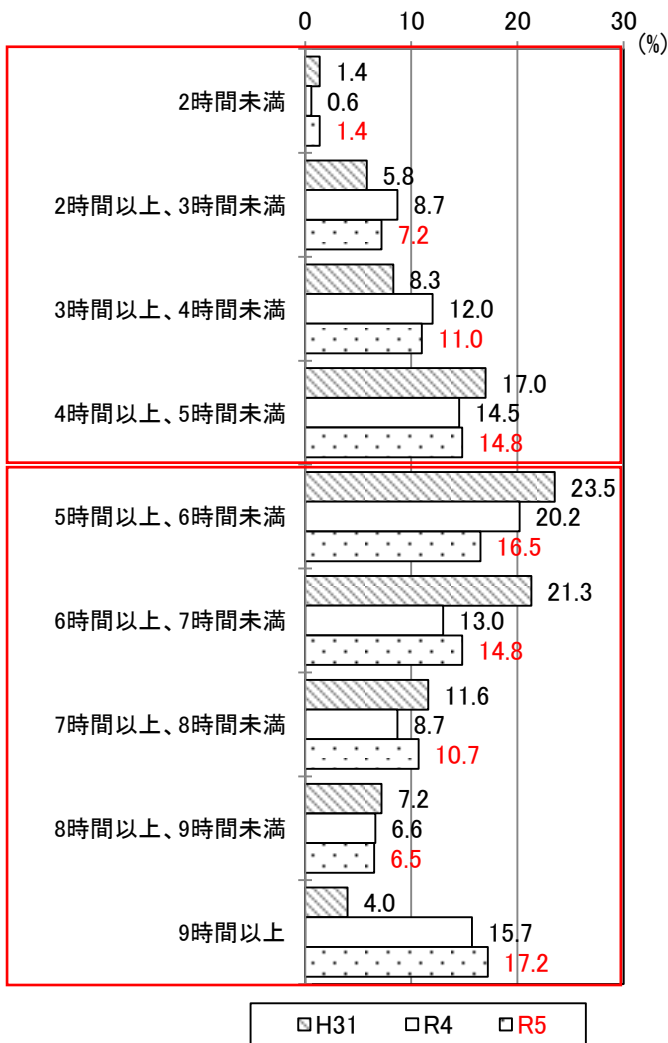
■宿泊数(伊勢市内)



■宿泊数(伊勢市外)



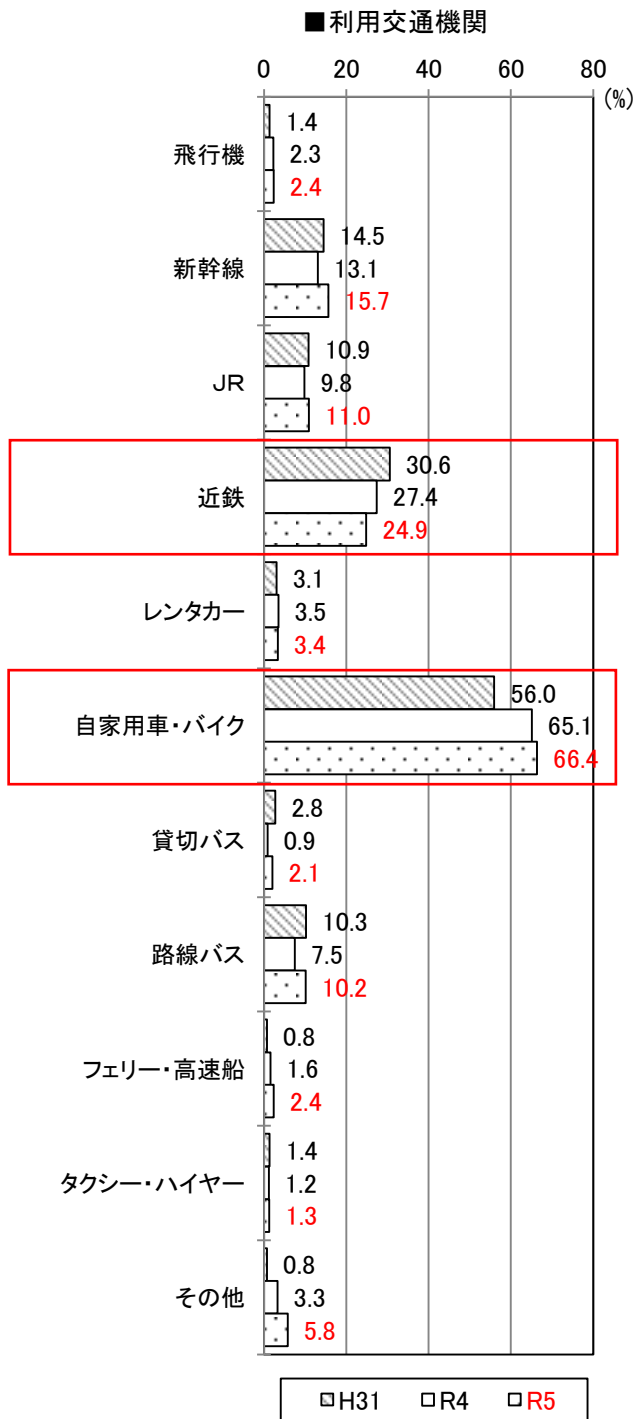
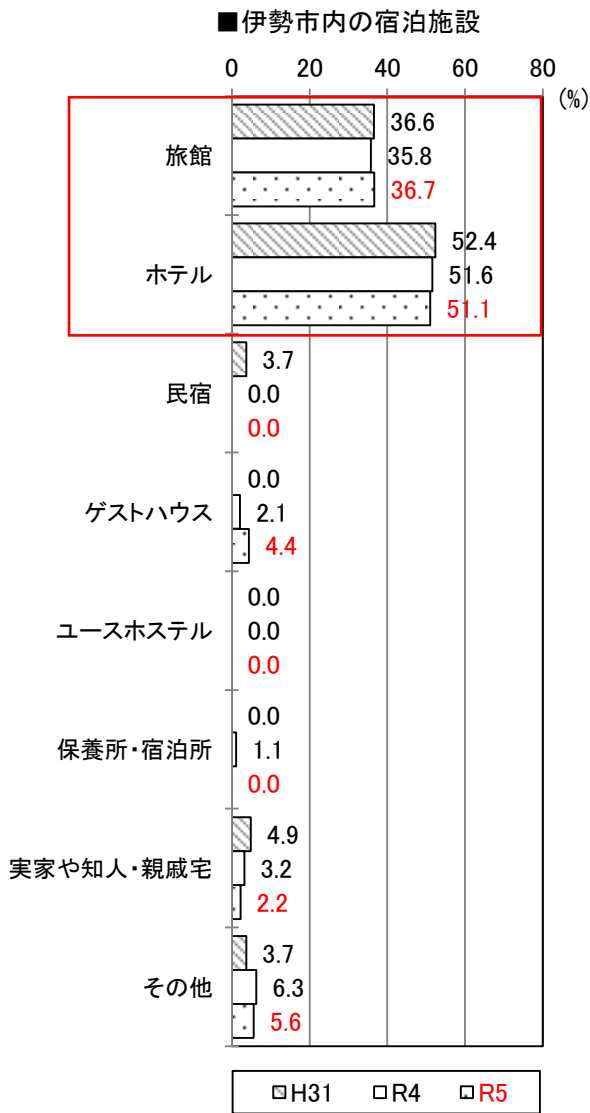
■日帰り客の伊勢市の滞在時間



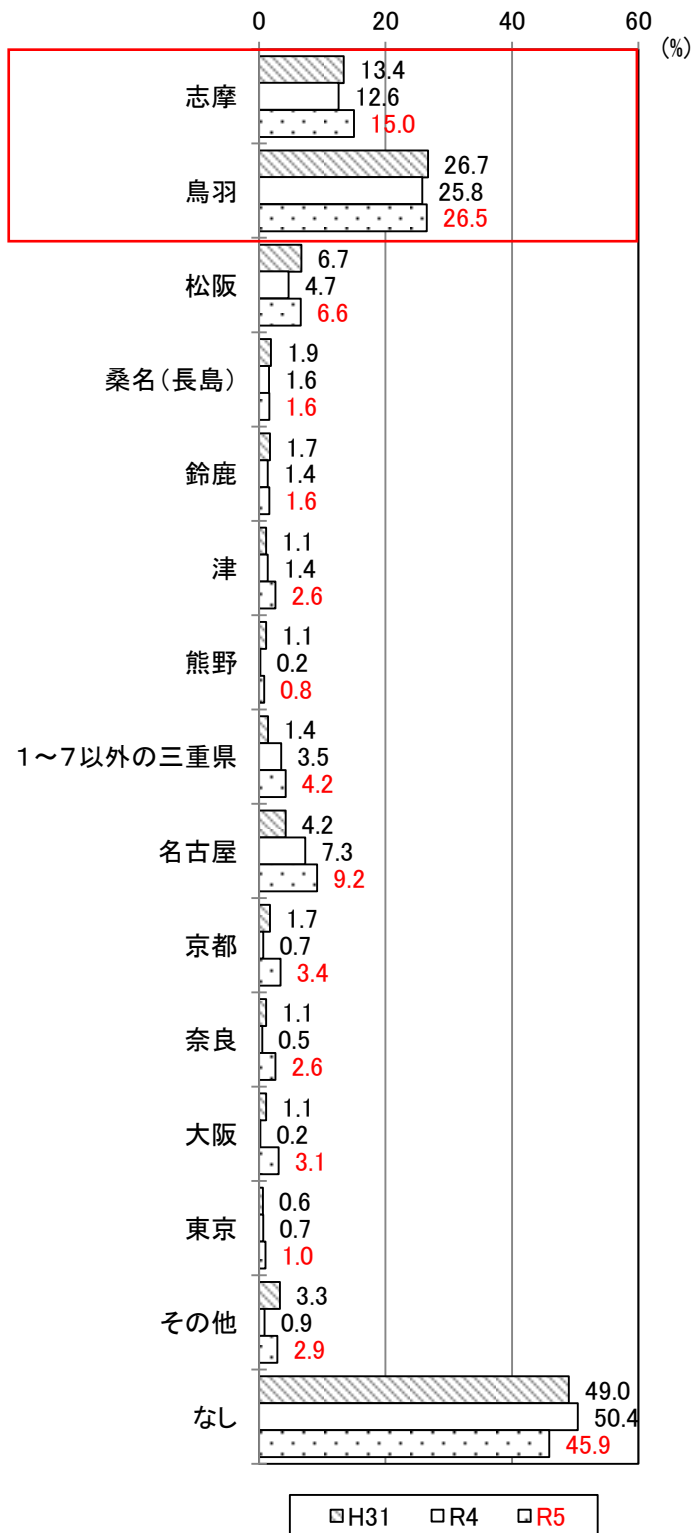
伊勢市内の宿泊施設については、「ホテル」が51.1%で最も高く、次いで「旅館」が36.7%とH31、R4年と同位になっています。また、「ホテル」はH31、R4年より減少、「旅館」はH31、R4年より増加しています。

伊勢市を訪れる際の利用交通機関については、「自家用車・バイク」が66.4%で最も高く、次いで「近鉄」が24.9%とH31、R4年と同位になっています。

伊勢市以外に訪れた観光地については、「鳥羽」が26.5%で最も高く、次いで「志摩」が15.0%とH31、R4年と同位になっています。



■伊勢市以外に訪れた観光地



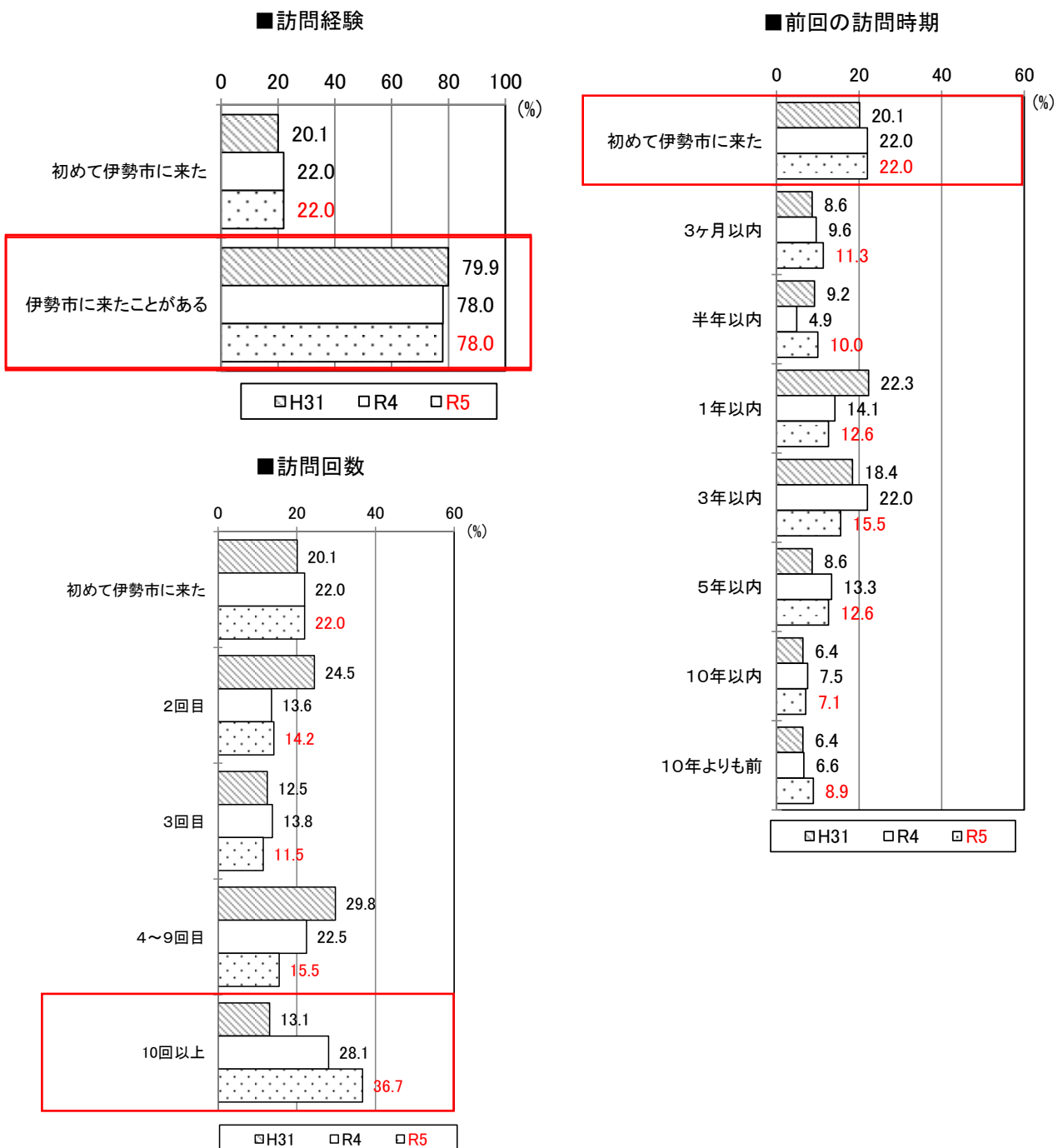
3. 伊勢市を選んだ理由

・伊勢市を選んだきっかけについて、以前来て良かったが H31、R4 年と同様に最も多くなっている。

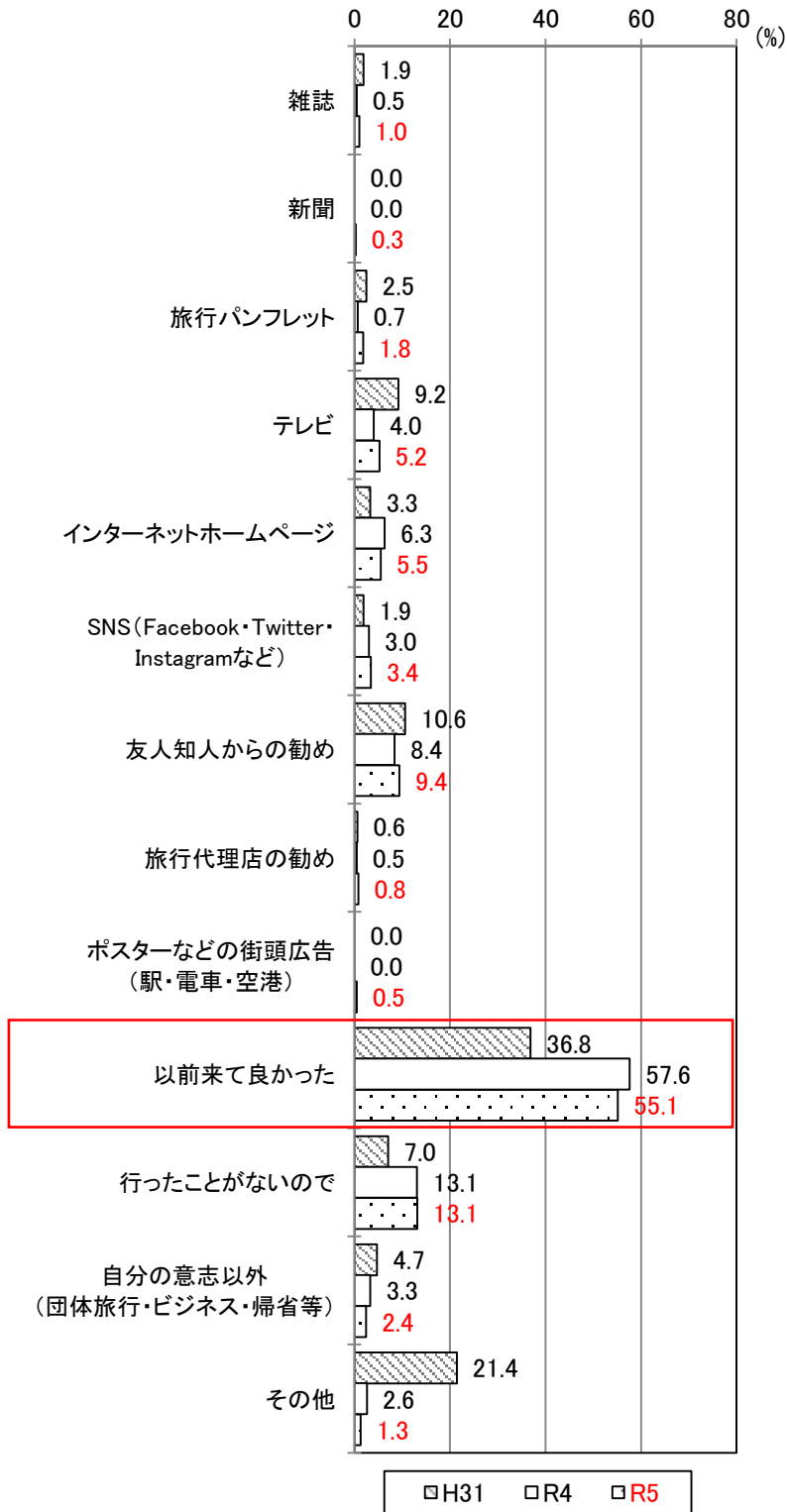
訪問経験については、「伊勢市に来たことがある」が 78.0%で、H31、R4 年と同様に 7 割以上、「初めて伊勢市に来た」は 22.0%となっています。

訪問回数については、「10 回以上」が 36.7%で最も高く、次いで「初めて伊勢市に来た」が 22.0%となっています。

前回の訪問時期については、「初めて伊勢市に来た」が 22.0%と最も高くなっていますが、『3 年以内』に再来訪する割合は 49.4%で H31、R4 年より減少しています。また、伊勢市を選んだきっかけについては、「以前来て良かった」が 55.1%で H31、R4 年と同様に最も高くなっています。



■伊勢市を選んだきっかけ



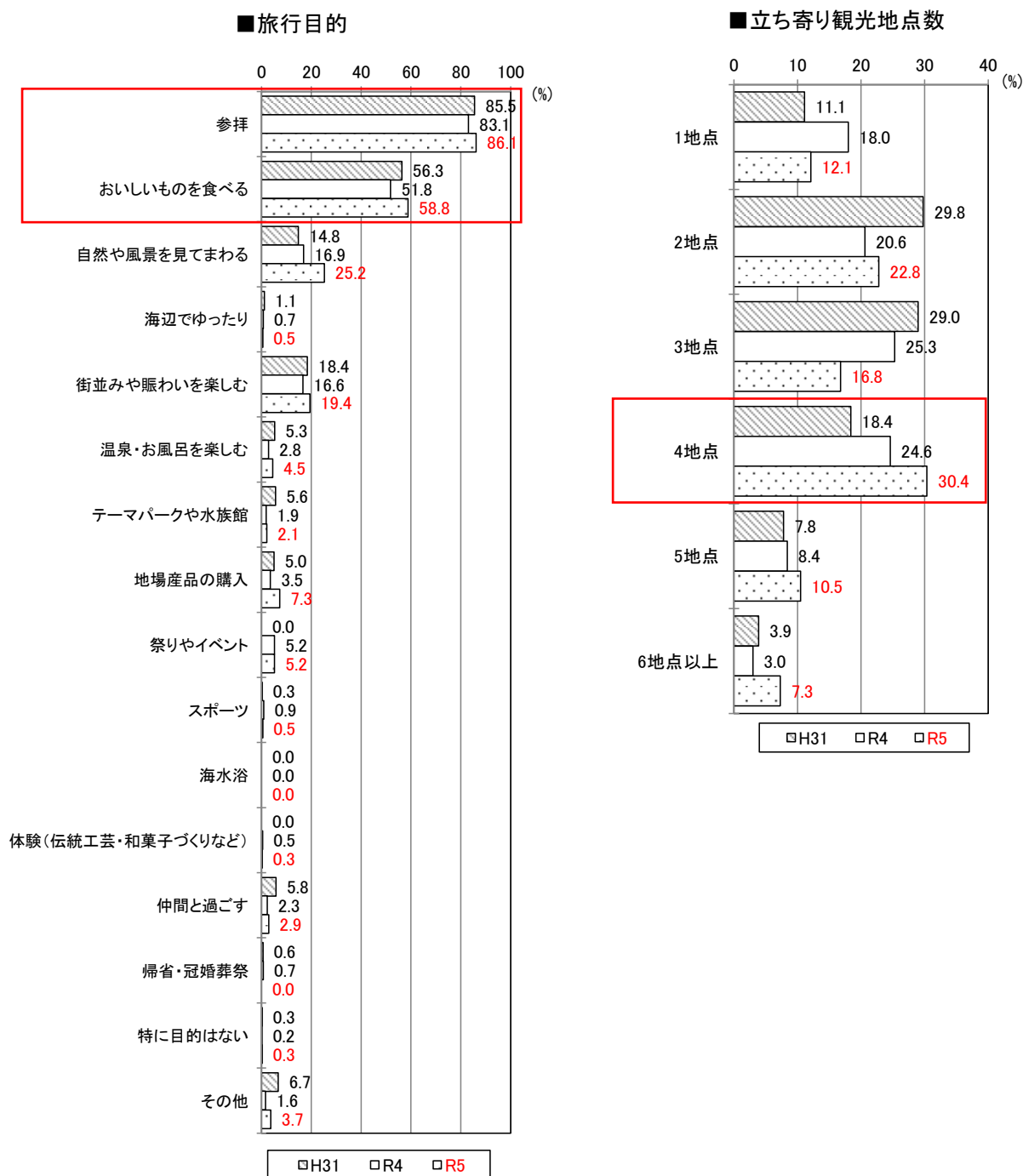
4. 観光目的地

・参拝、おいしいものを食べる、自然や風景を見てまわることや街並みや賑わいを楽しむことを目的にしている観光客が H31、R4 年と同様に多くなっている。

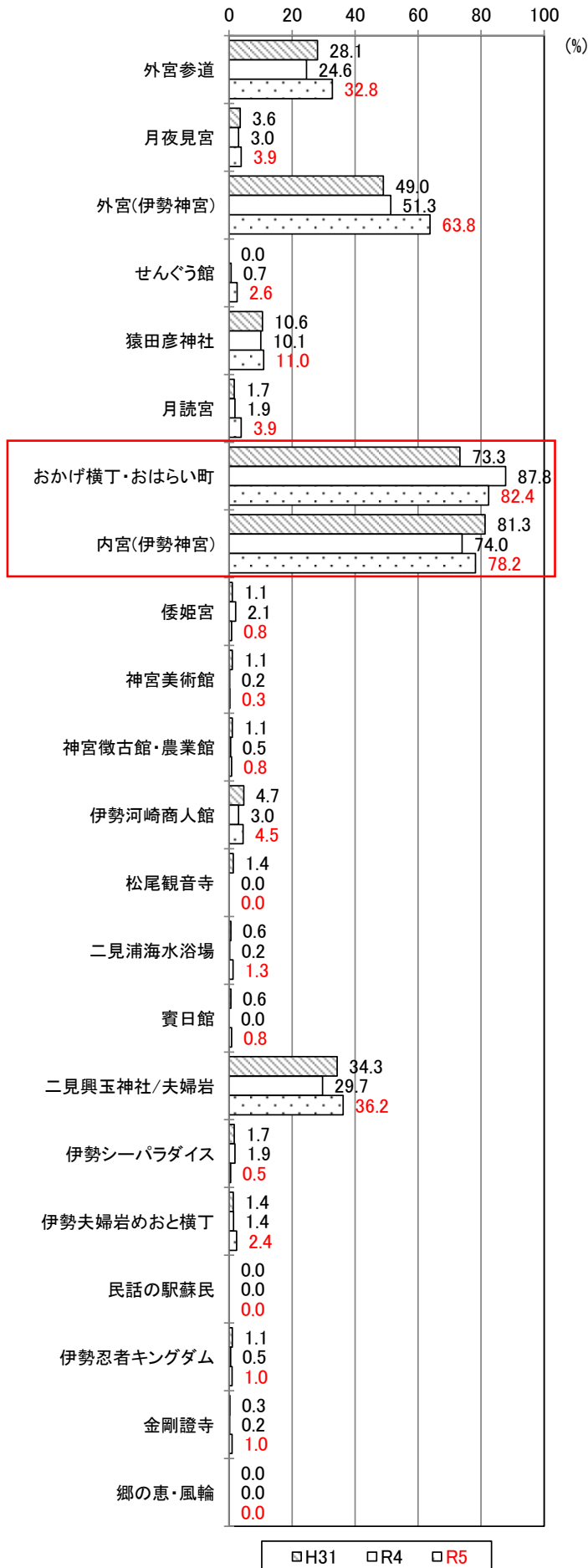
旅行目的については、「参拝」が 86.1% で最も高く、次いで「おいしいものを食べる」が 58.8% と H31、R4 年と同位になっています。

立ち寄り観光地点については、「おかげ横丁・おはらい町」が 82.4% で最も高く、次いで「内宮（伊勢神宮）」が 78.2% と H31、R4 年と同じになっています。

また、立ち寄り観光地点数は、「4 地点」が 30.4% で最も高く、次いで「2 地点」が 22.8%、「3 地点」が 16.8% と上位 3 位は H31、R4 年と同じになっています。



■ 立ち寄り観光地点

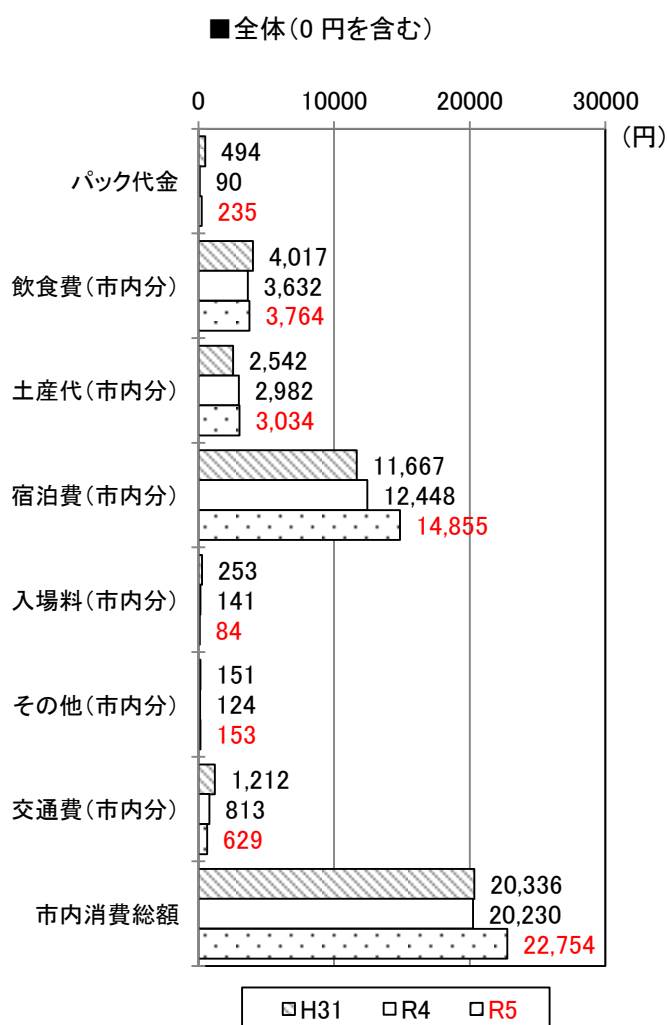


5. 平均消費額

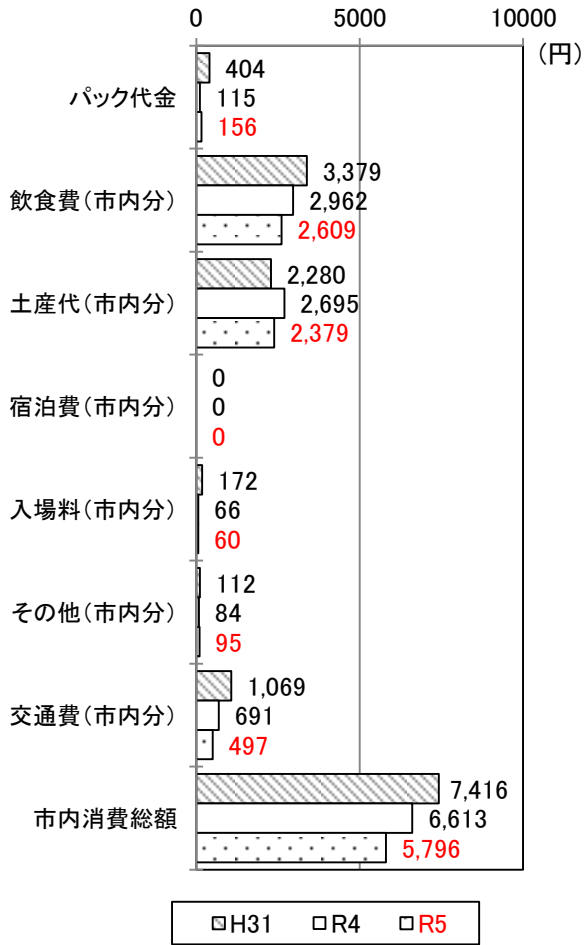
- ・全体の市内平均消費総額は H31、R4 年より増加している。
- ・日帰りの市内平均消費総額は H31、R4 年より減少している。
- ・市内宿泊の市内平均消費総額は H31、R4 年より増加している。

全体の市内平均消費総額は 22,754 円で、H31 年比 (111.9%)、R4 年比 (112.5%) となっています。日帰り (市外宿泊を含む) の市内平均消費総額は 5,796 円で、H31 年比 (78.2%)、R4 年比 (87.6%) となっています。市内宿泊の市内平均消費総額は 29,562 円で、H31 年比 (120.3%)、R4 年比 (121.6%) となっています。

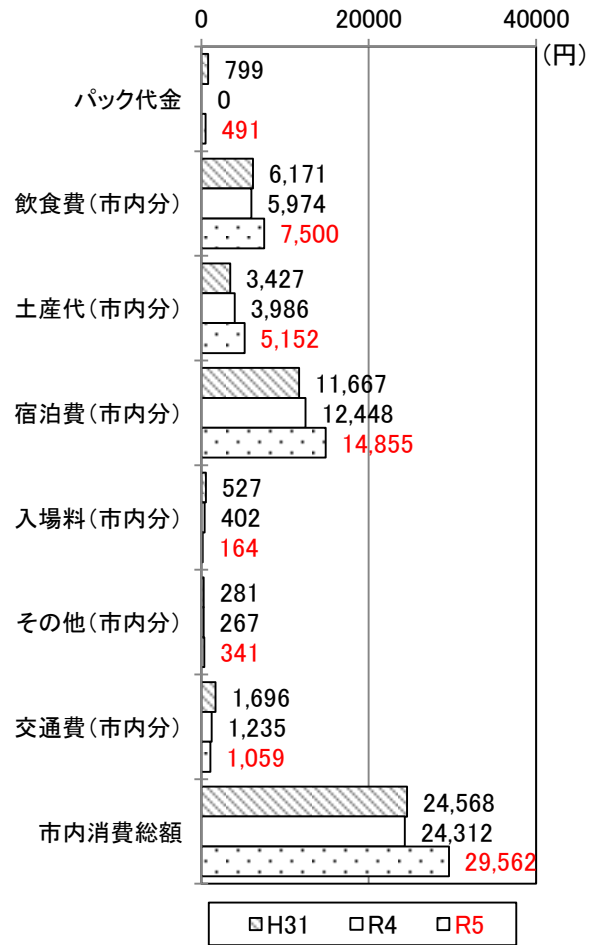
(ただし、パック代金《市内分》はパック代金《市外分含む》の 20% として算出しました。)



■日帰り(市外宿泊を含む)(0円を含む)



■市内宿泊(0円を含む)



6. 新型コロナウイルス感染症の影響について

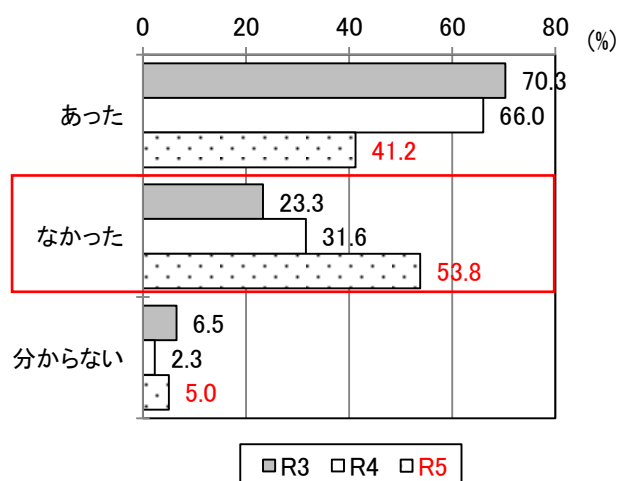
- ・観光に対する姿勢や考え方に変化のあった観光客は年々減少しており、半数以上がなかったと回答している。
- ・伊勢に来る決め手については、「主な観光スポットが屋外だから」、「感染症対策（消毒液の設置等）がしっかりと行われているから」の順に多くなっている。
- ・混雑状況のリアルタイム Web 配信について、1 割程度の認知度しかなく利用は 1 割未満となっている。

新型コロナウイルス感染症の影響による観光に対する姿勢や考え方の変化について、「なかった」が 53.8%で最も高く、R4 年より 22.2 ポイント増加しています。

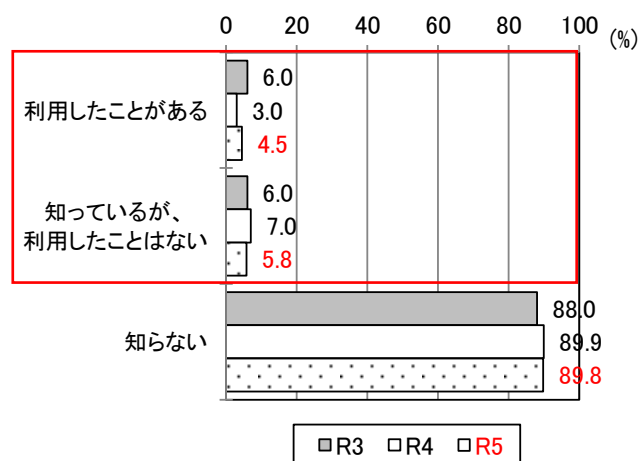
伊勢に来る決め手については、「主な観光スポットが屋外だから」が 35.0%で最も高くなっていますが、R4 年より 3.7 ポイント減少しています。また、「近いから（県内だから、もしくは近隣県だから）」は年々増加しています。

混雑状況のリアルタイム Web 配信については、「利用したことがある」が 4.5%、「知っているが、利用したことはない」が 5.8%で R3、R4 年同様、1 割程度の認知度となっています。

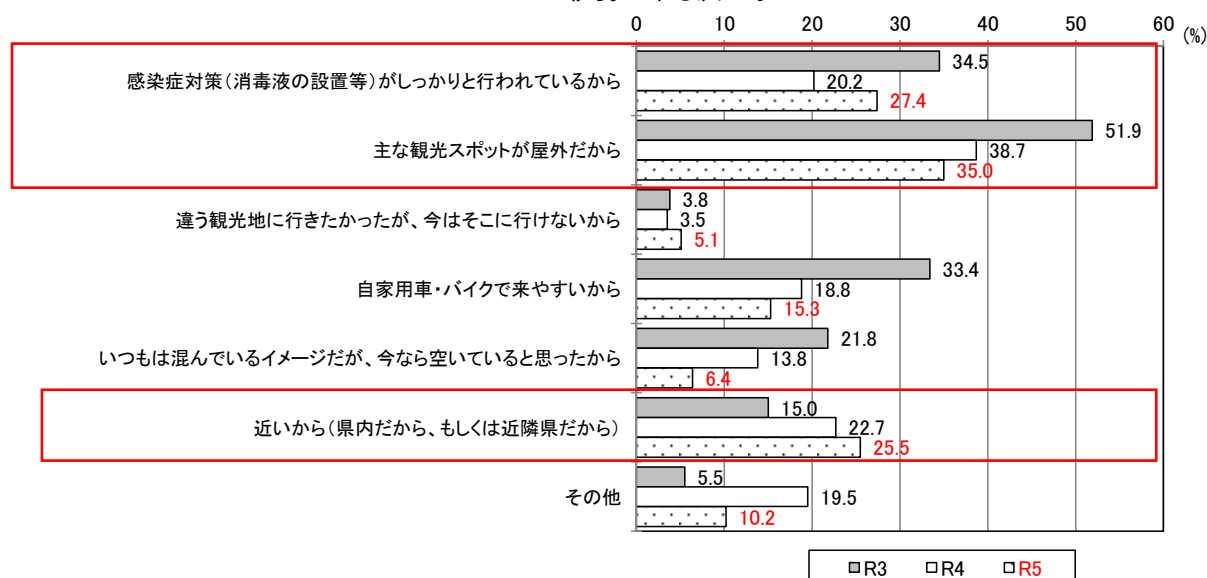
■観光に対する姿勢や考え方の変化



■混雑状況のリアルタイム Web 配信



■伊勢に来る決め手



7. 伊勢市観光の満足度

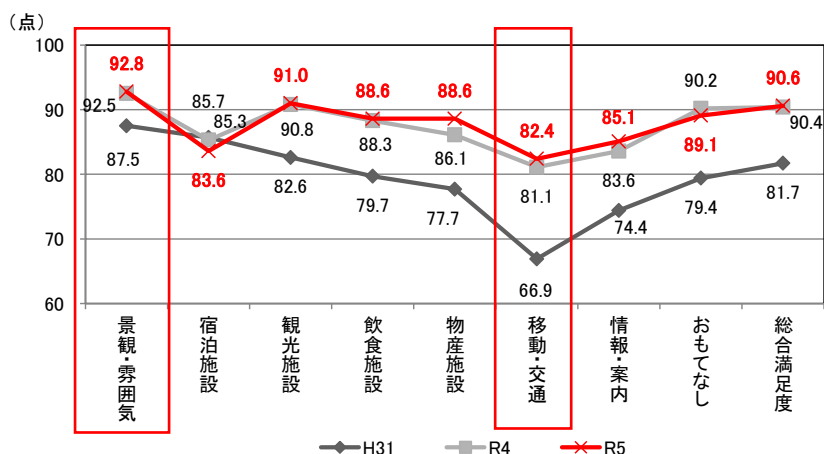
- ・満足度は宿泊施設以外の項目で H31 年より高く、R4 年と同様の傾向となっている。
- ・再訪意向は H31、R4 年と同様の傾向となっている。

伊勢市観光の満足度を 100 点満点に換算し比較すると、「景観・雰囲気」が 92.8 点で最も高く、「移動・交通」が 82.4 点で最も低くなっています。また、「宿泊施設」及び「おもてなし」以外の項目で H31、R4 年より高くなっています。

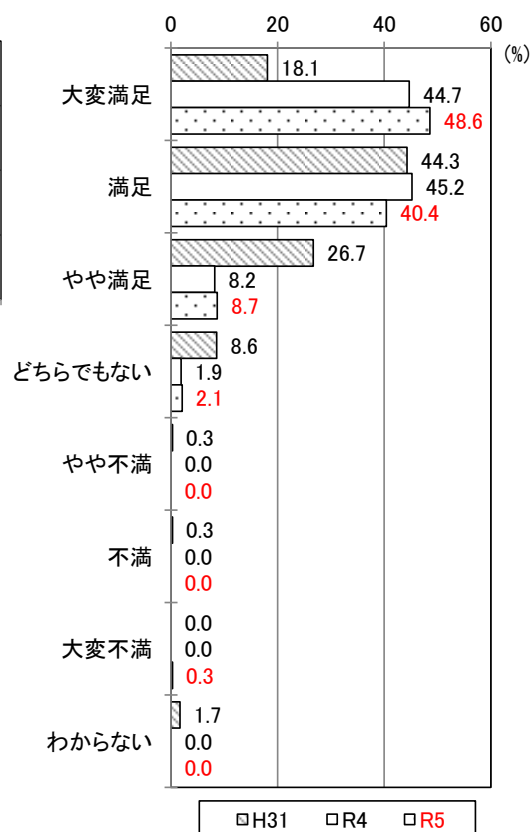
総合満足度については、「大変満足」「満足」合わせて 89.0% となっており、H31、R4 年と同様に高くなっています。

再訪意向については、「訪れたい」が 93.7% で H31、R4 年と同様に最も高く、9 割以上となっています。

■満足度の平均点の比較



■総合満足度



■再訪意向

